

### <行動計画>

社員全員が働きやすい環境をつくることによって、メンタルヘルスを維持し、全ての社員が能力を発揮できるようにするために、次の行動計画を策定する。

#### 1. 目的

従業員がもっと子育てに関われるよう支援し、また定期的且つ計画的な余暇を確保することでワークライフバランスのとれた健康的で充実した生活と働き方ができる環境を目指す。

#### 2. 計画期間 平成23年年4月1日～平成26年6月30日までの3年3ヶ月間

#### 3. 内容

**目標1：男性従業員の子どもの育児に関わる休暇（育児休業・看護休暇）の取得を促進する**

##### <対策>

- ① 男性も育児休業（看護休暇）を取得できるように、掲示等で周知・啓発する
- ② 社員へのアンケート調査を実施する（現状分析）
- ③ 取得率向上のための具体的対策を立案する
- ④ 具体的対策の実施、検証する

**目標2：年次有給休暇の取得を促進する（平均取得率70%を目指す）**

##### <対策>

- ① 年次有給休暇の促進について、掲示等により社員に周知・啓発を実施する
- ② 前年度の年次有給休暇の取得状況を把握し、現状分析する
- ③ 記念日休暇に加え、新たな休暇制度の導入を検討する
- ④ 年次有給休暇に対する意識の改革を図る

**目標3：パーソナルデー（ノー残業デー）を推進する**

##### <対策>

- ① ポスターなどで社員に周知し、声掛けを行う
- ② 現状のパーソナルデー実施状況を把握し、現状分析する
- ③ ワークライフバランスについて説明会を実施する
- ④ 毎週水曜日に加え、給料日や季節行事などの設定を検討する

### <メッセージ>

従業員が能力を十分発揮しながら、仕事と余暇の両立を図ることのできる職場環境の実現を推進しております。

今後も、より仕事と家庭等での充実した時間をともに過ごせる職場環境づくりを目指し、環境を整えていくとともに、次世代育成支援に積極的に取り組んでいきたいと考えております。